令和7年度 情報通信月間推進協議会会長表彰

○ 志田林三郎賞

個人 1件

(敬称略)

氏名	功績の概要
ふじわら みきお 藤原 幹生 国立研究開発法人 情報通信研究機構 量子 ICT 協創センター 研究センター長	量子暗号通信技術に関する研究開発等の取り組みを牽引し、世界最先端の技術の確立や産学官連携の下その社会実装に尽力し、我が国における量子暗号通信分野の発展に多大な貢献をした。

○ 情報通信功績賞

個人 3件

(敬称略)

氏名	功績の概要
いのまた あつお 猪俣 敦夫 大阪大学 D3 センター 教授 CISO	長年にわたりセキュリティ人材の育成推進に尽力するとともに、政府の発行する各種ガイドラインの策定に有識者として参画することで情報通信やサイバーセキュリティに関する普及啓発に寄与し、我が国のサイバーセキュリティの強化に多大な貢献をした。
すなはら ひでき 砂原 秀樹 慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 教授	長年にわたり計算機アーキテクチャ、インターネット、センサネットワーク等の研究に従事し情報通信技術の発展や普及に寄与するとともに、多くのセキュリティ人材育成プログラムを牽引し、我が国のサイバーセキュリティの強化に多大な貢献をした。
みやじ さとし 宮地 悟史 KDDI 株式会社 先端技術統括本部 先端技術研究本部長	国際電気通信連合電気通信標準化部門第九研究委員会の議長を2016年から8年間にわたり務めた他、2024年世界電気通信標準化総会では第三委員会の議長を務めるなど、ケーブルテレビ技術をはじめ電気通信に関する国際標準化活動に多大な貢献をした。

団体 1件

(敬称略)

氏名	功績の概要
一般社団法人 量子フォーラム (代表理事 <small>とみた あきひさ</small> 富田 章久)	長年にわたり産学官連携の下量子暗号通信技術の国際標準化を主導し我が国の技術の社会実装や国際展開につなげるとともに、装置の評価・認証制度の整備に取り組むなど、情報通信技術の健全な発展・普及に多大な貢献をした。